

## 戦 評

|     |                                   |    |             |
|-----|-----------------------------------|----|-------------|
| 大会名 | 2017年度 第45回兵庫県学生バスケットボール選手権大会（女子） |    |             |
| 開催日 | 2017年11月19日                       | 会場 | 流通科学大学      |
| 主審  | 永山 忠利                             | 副審 | 久田 浩嗣、高松 梨香 |
| 記録者 | 田中彩子（甲南大学）                        |    |             |

| 勝ちチーム   | スコア |       | 負けチーム |        |
|---------|-----|-------|-------|--------|
| 関西学院大 A | 83  | 22-12 | 69    | 武庫川大 A |
|         |     | 19-19 |       |        |
|         |     | 15-20 |       |        |
|         |     | 27-18 |       |        |
|         |     |       |       |        |

## 戦 評

### 【総括】

2017年度木戸杯兵庫県学生バスケットボール選手権大会の決勝は、前年度優勝の関西学院と今年こそ優勝を狙う武庫川女子大学の対決となった。前半は関学大が流れを掴み、リードしていた。後半一時武庫川大が追いつく展開を見せるが、最後は関学大が勢いに乗って試合を制し、優勝した。

第1ピリオド、先制点は関学大#7 間崎のレイアップで試合が開始した。対する武庫川女子大学はリバウンドからシュートチャンスを作るが、なかなか得点が決まらない。その間にも関学大#8 平岩の2P、#21 井上の3Pが決まり、関学大が主導権を握り突き放すかに見えたが、武庫川大も#6 福島の3P、#19 高橋のレイアップで追いつがる。しかし、関学大の果敢なアタックから武庫川大のファウルがかさみ、フリースローを確実に決めた関学大が22-12でリードし、第1ピリオド終了。

第2ピリオド、関学大#8 平岩のバスケットカウントでスタートし、その後も#8 平岩のオフェンスリバウンドからの連続得点や、#7 間崎の3Pで関学大がリードを広げる。何とか追いつきたい武庫川大は#10 飯尾、#4 伊藤の2Pで必死に食らいつくが、#7 間崎の3P、#12 中川のバスケットカウントで点差はなかなか縮まらない。終盤、武庫川大は粘り強いディフェンスとリバウンドからシュートチャンスを多く作り、#15 飯田の連続得点や、#4 伊藤の得点

から勢いに乗るが、41 - 31 で関学大が序盤のリードを保ったまま第 2 ペリオド終了。

第 3 ペリオド、武庫川大#4 伊藤の 3P や#11 土田の 2P で得点をするが、関学大が粘り強いオフェンスでファウルをもらい、フリースローを確実に決め、点差が縮まらない。どちらも流れを譲らないまま、第 3 ペリオド開始から 6 分が過ぎたが、武庫川大の連続得点で点差が 5 点に縮まる。その後、一時関学大がリードを広げたが、武庫川大#6 福島の 3P など得点を重ね、5 点差のまま第 3 ペリオド終了。

最終ペリオドは、武庫川大#10 飯尾の連続得点、#6 福島の 3P で 2 点差とし、関学大たまらずタイムアウト。タイムアウト後、関学大#4 山本、#21 井上のスピードを生かしたプレーから流れを掴み、リードを 8 点まで広げたところで武庫川大のタイムアウト。その後も関学大の勢いは止まらず、83 - 69 で関学大が優勝を決めた。